

知っ
て
おこ
う!

機械式駐車設備の基礎知識



今回のトピックス



知っていますか？ 機械式駐車設備の注意点

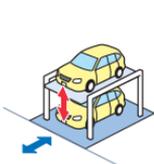
皆さんが勤務している建物に「機械式駐車場」はありますか？**限られたスペースでも駐車台数を確保できることから、時間貸し駐車場・事務所ビル・マンションなどで多く使われている設備です。一見すると便利ですが、利用者への正しいアナウンスと日々のメンテナンスを行わないと思われぬ事故やトラブルを招くリスクがあります。**

今回は、機械式駐車場を取り扱ううえで抑えておきたいポイントをご紹介します。

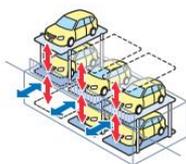


① 機械式駐車場の種類

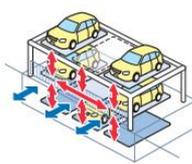
機械式駐車場は主に次の5種類があります。



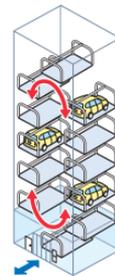
地上二段式



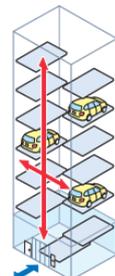
ピット二段/三段
昇降式
(地下構造あり)



昇降横行式



垂直循環式
(垂直面内に配置し
連続循環させる方式)



エレベーター式
(複数の駐車室を立体的に
配置・搬送する方式)

引用元:国土交通省『「機械式立体駐車場の安全対策に関するガイドライン」の手引き』

② 日常のサインを見逃さないで！

事故やトラブルを起こさないために、機械式駐車場を管理するうえで注意したいポイントを紹介します。

1. 標識の経年劣化

錆や汚れによって標識が見えにくい状態になっていませんか？

標識は、機械式駐車場を利用できる車両の大きさや重さが記載されている重要な機能です。

放置すると事故やトラブルの元。マネージャーへ報告し、修理や交換を依頼しましょう。

2. 異音

動作時・停止時に異音が鳴ったり、いつもと違う動きをしていたら要注意。

点検会社に点検を依頼する必要があります。

また、点検会社から使用中止の指示があった場合は

マネージャーへ報告を行い、お客様へ適切なアナウンスを行きましょう。



③ その他、大雨・工事のときの取扱

機械式駐車場のある建物で特に気を付けたい、大雨や工事・作業時の基本対応について紹介します。



特に **ピット二段/三段式の機械式駐車場** を利用している建物では 台風等での大雨で排水が間に合わず水没する危険性があります。 梅雨前や台風シーズン前の時期には、排水ポンプの動作状態の確認を行うことが大切です。

大雨が予想される場合は一時利用停止をすることもありますので、マネージャーへの報告・連絡・相談を忘れずに行いましょう。



機械式駐車場スペースに**ガス消火設備**がある建物もあります。ガス消火設備は他の工事を行った拍子に連動・作動してしまうケースがあります。機械式駐車場内での工事はガス消火設備が作動しない措置をとってから行わなければなりませんので、業者にも伝えましょう。工事終了後はガス消火設備の動作を元に戻すことも忘れずに。

重要 !!

ガス消火設備の取扱は要注意



ガス消火設備は水を使えない場所でも消火ができる便利な設備ですが、取り扱いには注意が必要です。

日頃から使用方法や注意事項を確認しておきましょう。



ま

今回紹介した機械式駐車場設備は大掛かりな設備であるため、ちいさな違和感を見逃さず、早めの対処をとることが事故の抑止につながります。

と

安全のため、機械式駐車場の点検・修理対応を行うときは一般的に利用を中止させますが、事前アナウンスなく突然駐車場が使えなくなってしまうたら、お客様は困ってしまいますよね。

め

一時的にでも使用停止したり利用者へのアナウンス・通知が必要なときは、まずはマネージャーに報連相してください。

また、事前に運用ルールを決めておけば急なトラブルにも冷静に対応できます。



安全・安心のための準備は欠かさず、今日もご安全に！